

報道機関各位

もうChatGPTのプロンプト入力は不要、
個人でも企業でも使えるAIアシスタント「GitMind Chat」を発売



株式会社メディアナビ（東京、牧野朗子社長）は、2024年1月30日(火)より、WANGXU TECHNOLOGY CO., LIMITED が開発するAIアシスタント「GitMind Chat」（ギットマインド チャット）の日本国内における販売を開始いたします。自社直販サイト「メディアナビ・ダウンロード」をはじめ各種ダウンロード販売サイトでの個人向け販売および、法人・教育機関向けに全国の代理店経由での取扱を開始します。

誰でもかんたんChatGPT、プロンプトいらずの高性能AIエージェント

「GitMind Chat」はChatGPT（GPT-4 / 3.5）を搭載した高性能なAIアシスタントです。わかりやすいインターフェイスで、最新の高性能AIを手軽に体験できます。パソコン、タブレット、スマートフォンからいつでもどこでも利用可能です。Web検索の情報収集、文書作成や解析、法律など専門分野の調査、アイデア出しや企画など様々な業務が劇的に加速します。さらに、テキスト、Office文書、Webサイトなどを読み込むだけで、GPT-4対応の高性能なWebチャットボットを簡単に作成することができます。

GitMind Chatの製品概要（株式会社メディアナビの紹介サイト）
<https://www.medianavi.co.jp/product/gitmind-chat/gitmind-chat.html>

<p>ネット検索 画像分析 文書解析 URL解析 マインドマップ生成 GPT4</p>	<p>専門家が AIアシスタントに プロンプト不要</p>	<p>自作できる AIアシスタント プログラミング不要</p>
<p>Q&A ファイル Web データセット登録・学習</p>	<p>AIアシスタントを共有</p>	<p>あなたのWebサイトにAIを かんたん設置 Webチャットボット</p>

<日本限定特別版> 高性能なのにリーズナブル

株式会社メディアナビが提供する日本限定のプレミアム1年版（希望小売価格：税込13,980円）は通常のライセンス期間1年に加え、さらに3ヶ月追加、合計15ヶ月利用することができます。

GPT-4ベースの様々なAIが使えて1ヶ月あたり932円と大変リーズナブルです。

「GitMind Chat」は仕事で活用する上級者にも最適です。わかりやすいクレジット方式を採用しています。GPT-4を利用する場合、時間あたりの回数制限がかかることなく利用できるため、集中作業をしたい場合にも最適です。

別売りの「GitMind AIマインドマップ」（<https://www.medianavi.co.jp/product/gitmind/gitmind.html>）とクレジットを共有可能。両製品を持っていればクレジットを無駄なく活用することができます。

また、やり取りをした内容はAIのモデル学習には使用されませんので、企業や学校での利用においても安心です。

ChatGPT Plus (参考)	GitMind Chat (本製品)
1年あたりの価格 約35,097円 <small>※(240ドル)</small>	1年あたりの価格 13,980円
1ヶ月あたり 20ドル 約2,925円	1ヶ月換算で 932円

※2024/01/16現在1ドル146.24円で計算

「GitMind Chat」は「**ぐーんとお安く**」さらに**3ヶ月おまけ付き**です。

エラーメッセージ: GPT-4の使用上限に達しました。今すぐデフォルトモデルで続けたいか、15:04に再試行してください。デフォルトモデルを使用する

GPT-4対応の優秀なAIエージェントが手に入る

高性能AIを存分に楽しめる

GitMind Chatは、AI使用状況を把握しやすいクレジット方式を採用しています。

他社製のツールでは、時間あたりの利用回数制限があったり、「トークン」という単位で管理をするものなどありますが、「GitMind Chat」は単純明快、機能ごとに1回の送信あたりXXクレジット使用という計算方法なので、あとどれくらい利用できるか一目瞭然で、安心して利用できます。

会話の途中でAIモデル（基本モデル3.5と上級モデル4）を切り替えられるので用途に合わせて選んで、クレジットの節約ができます。

また、プログラミングをしたり、AIと共に企画を練ったりと、高度な回答を求める作業に長時間集中したい場合には上級モデル4（GPT-4）をフル活用することができます。

プラグインのOn/Offが可能で、上級モデル4.0を選択できます。

- モデル: 上級モデル4.0
- プラグイン:
 - ネットアクセス:
 - GitMindマインドマップ:
 - 画像解析:
 - ファイルでチャット:
 - リンクでチャット:

プラグインで機能強化

「プラグイン」を有効にすることで、通常のチャットに加えてより高度な拡張機能を利用できます。インターネットから最新の情報を収集したり、画像を解析したり、マインドマップにまとめたりとさまざまな機能を活用してアシスタントとしての役割を最大限に発揮します。今後もアップデートで便利なプラグインが続々と登場します。

■ネットアクセス

必要に応じてネット経由で最新の情報を調査してくれるプラグインです。質問された内容がAIが持ち合わせていない情報だったり、最新の記事を参照する必要のある情報の場合はAIが自分で判断をして、インターネット上から情報を収集してより正確な回答をしてくれます。

■画像解析

画像の内容をAI解析してくれるプラグインです。画像に書かれている文字はもちろん、写っているものが何かを判断して、回答を導き出します。また、さらにその内容から深掘りして調査することもできます。

■マインドマップ

チャットでやりとりをした内容をまとめてマインドマップに変換できます。（編集は別売の「GitMind AIマインドマップ」が必要です）

■ファイルでチャット

ファイルをアップロードして、その内容についてチャットで質問できます。

■リンクでチャット

URLリンクを指定して、その内容についてチャットで質問できます。

もう、プロンプトを考える必要がありません！ アシスタントが最適な処理をします

ChatGPTを活用しきれない理由の一つ、プロンプトを考えないといけないこと。

もうAIへの依頼内容（プロンプト）を考える必要はありません！

通常、ChatGPTに指示をする場合「あなたは優秀なライターです。今から文章を送るので、より良い文章にしてください。」のような前置きが必要ですが、専用アシスタントなら前提条件の登録が不要です。「アシスタント」を選んで質問するだけで適切な回答が得られます。

プログラミング不要、誰でも簡単にアシスタント作成

よく使う作業はオリジナルアシスタントを作って解決！

作り方は簡単！必要事項に答えるだけ。プログラミング知識は不要、日本語で設定できます。アシスタントの作成は簡単です。やりたいことを書くだけでAIが自動生成してくれます。

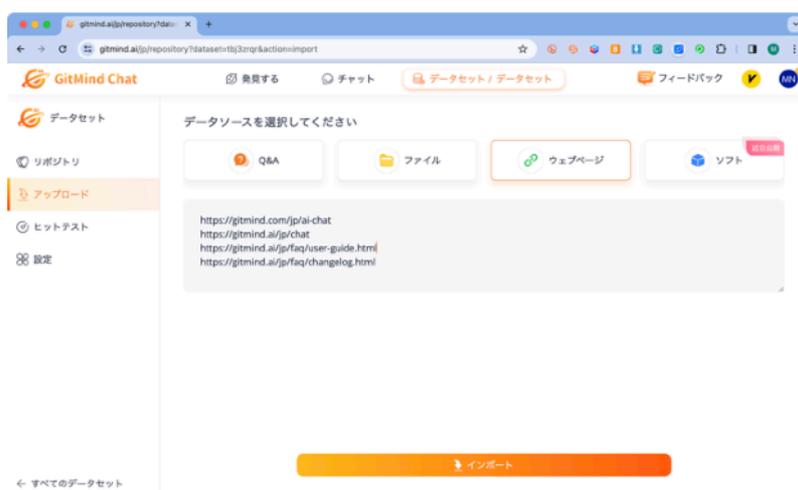


例えばこんなAIアシスタントを作ってみよう！

- キャッチコピーの提案：商品などのキャッチコピーを作る専用のAIアシスタントを作成できます。
- 議事録の自動生成：文章を解析してまとめることができます。専用のAIアシスタントを作成することによって、チャットにメモを入れるだけで議事録が作成できます。
- メールマガジン、会報誌の原稿自動生成：チャット欄に商品の特徴やリンクを入れるだけでメールマガジンを自動で生成できます。
- ブレインストーミング：一つの質問に対して、複数の人物が意見を言ってくれるAIアシスタントを作成することができます。
- メール返信補助：受信したメールを入れるだけで返信する文章を作ってくれます。また、シーンに合わせて文章を考えてくれるAIアシスタントを作成できます。

データセットを登録して学習させることができます

通常、ChatGPTなどのAIから回答される内容は一般的な情報ですが、事前に文書、Webページ、Q&Aを読み込ませておくことで、あなただけの特別な頭脳を持ったAIアシスタントを作成することができます。通常通り、アシスタントを作成し、情報を登録したデータセットと連携させるだけです。入力方法は次の3種類から選べます。（将来的に他の入力方法も拡張していく予定です）



Q&Aの登録

よくある質問と回答をあらかじめ登録しておきたい場合は、「Q&A」に登録をします。ファイルやウェブページの登録で間違った回答をしてしまう場合もQ&A登録をすることでより正確な回答を得られるようになります。

ファイルの登録

PDF文書、Word文書、Excel文書、EPUB（電子書籍）、テキストファイルを読み込むことができます。インポートをすると自動的に中身を解析し、利用者の質問回答に使用します。

ウェブページの登録

URLを登録するとWebサイト内のテキスト情報を自動的に取得します。ファイル同様に自動的に中身を解析し、利用者の質問回答に使用します。

作ったアシスタントを共有できます

便利なアシスタントができれば同僚や友人に配ることもできる共有リンク経由で配布をしたり、共同編集をすることができます。社内の業務効率化ツールとして活用できます。



企業やお店のWebサイトでも活躍！ FAQチャットボットを驚くほど簡単に作成できます

作ったAIアシスタントをWebサイトに埋め込んでチャットボットとして設置できます。生成されたコードをコピーしてHTML内に貼り付けるだけ。訪問者の質問に答えてくれるチャットボットになります。

通常、Wwb用のFAQチャットボットは専用のシステムを導入する必要がありますが、GitMind Chatなら社内業務用に導入したライセンスでそのままWeb用として活用できるので、効率的かつ大変リーズナブルに導入できます。

※実際の動作イメージは、メディアナビのGitMind Chat製品サイトで確認できます。

<https://www.medianavi.co.jp/product/gitmind-chat/gitmind-chat.html>



AIアシスタントとデータセットを作成

AIアシスタントを作成し、データセットと連携をさせます。

データソースに関連するウェブサイトのURLを全て登録すれば情報の入力も簡単です。

更に、パンフレットのデータをアップロードしたり、よくある質問、補足したいことなどをQ&A登録するだけで完成。

埋め込み用コードの生成

AIアシスタントの「埋め込み選択」から、デザインを選ぶだけで、自動的に埋め込み用コードが生成されます。

あとは、ご自身のWebサイトの<body>内に生成されたコードを貼り付けるだけです。

製品名	GitMind Chat (ギットマインド チャット)
対応OS	Windows (Windows 11 / 10) Mac (macOS 11以上) iOS、Android対応 ※いずれもWebブラウザ経由でサービス利用可能
希望小売価格 JAN/型番	<p><個人向け製品> GitMind Chat プレミアム1年版 希望小売価格：13,980円(税込) ※1ユーザーあたり 付与クレジット数：5,000 JANコード：4570000432645 (型番：MN24001-Y1)</p> <p><法人・教育機関向け製品> GitMind Chat プレミアム1年版 法人ライセンス 希望小売価格：13,980円(税込) ※1ユーザーあたり 付与クレジット数：5,000 JANコード：4570000439309 (型番：MV24L001-LH)</p> <p>その他、法人・教育機関向けグループ導入プラン等は別途お見積にてご対応。</p>

株式会社メディアナビについて

社名：株式会社メディアナビ (MEDIA NAVI,Inc.)

代表取締役:牧野 朗子

所在地：〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-4-12 大成鋼機ビル4F

株式会社メディアナビは、創立以来、CD/DVD/BD、名刺、カレンダーの印刷ソフトや動画変換ソフト、タスク管理ツールなどのソフトウェアを提供し、お客様のパソコンライフを快適にする環境を作り上げてきました。

2023年より、AIのコモディティ化に向けて「個人でも企業でも学校でも、自由にAIを使いこなす環境づくり」を目指し、動画、音声、画像、文書など、様々な生成AIプロダクトを提供しています。

本件に関するお問い合わせ先: ○株式会社メディアナビ 広報担当:長沢(ながさわ)

E-mail: public@medianavi.co.jp URL: <https://www.medianavi.co.jp/>